

短期研修報告書

記入 | 2017年 4月
所属 & 学年 | 農学部 3年生

留学先大学 (国名)	フライブルク大学 (ドイツ)
短期研修のプログラム名	SLI English Course
留学した期間	2017.3.1~2017.3.29

1. 留学前の準備 (応募のきっかけや動機、申込手続、語学対策など)

学生のうちに留学しておきたいと思ったのと、以前からヨーロッパに興味があったのでこのプログラムを選んだ。また、英会話のスキルを向上させたいと思ったため。2年生になった4月ごろから留学についての情報を集め始め、後期から英会話スクールに通った。

2. 研修内容や学校 (内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

講義は平日の午前中に3時間行われた。クラスメートは8人と少人数で半数以上が日本人であった。先生はカナダ出身の方でとても聞き取りやすい英語を話し、幅広い分野から興味深い題材を用意してくれた。

具体的な内容としては、簡単な読み物が配られ、リーディングの練習をしたり、そのトピックに関して意見を交換したり、また、自分の意見を紙に書き、先生に添削してもらった課題などもあった。文法についても一通り講義があり、少し発展的な内容もあった。先生はリーディング、リスニング、ライティング、グラマーのすべてのスキルを向上できるようにバランスよく予定を組んでくれ、内容も面白かった。

常に英語を聞いていたのでリスニング力は多少ついたのではないと思う。しかし、日本人の割合が多いせいかわ息時間などは日本人と過ごすことが多く、全体を通して思ったほど英会話をしなかった。外国人の生徒が同じ年齢ではなく、少し年上(20後半から30前半)だったせいもあるかもしれない...

3. 生活 (住環境、食生活や健康管理、金銭管理、持参して良かったものなど)

寮はとてもきれいでキッチンとバスルームは2人での共用だったので、他の8人や10人で共用の寮よりも住みやすかったと思う。近くにスーパーがあったのでそこで食料を買って朝と夜は基本的に自炊をした。スーパーの食品は安くておいしいし、種類が豊富で見ていると楽しい。

時々友達とカフェに行ってケーキを食べたり、レストランに行ってドイツ料理を食べたりした。ドイツ料理はあまりおいしくないと言われるが、そんなことはない。レストランで食べたドイツ料理はどれもおいしかった。また、昼は大学の学食を利用すればリーズナブルで手軽にドイツ料理が食べられる。野菜が豊富だし、メニューもいろいろあり、どれもおいしかった。私は、日本食が恋しくなった時のためにご飯と味噌汁を持参したが、ドイツの食事が口にあったため全く必要なかった。

健康管理では、特にこっちは乾燥するのでのどをやられないように寝るときにマスクをつけ、水分補給をしっかりとった。

お金は、常に現金とカードを持ち歩いていた。スーパーやデパートではカードが使えるた

め基本的にカードで支払った。また、電車の切符などの券売機がカードでしか買えない場合もあったのでカードは必携である。E-チケットを買うときにも便利だった。とはいえ現金が一番使いやすい。日本である程度両替して持ってきたのとカードでキャッシングを利用できたので現金がなくなりそうで心配になることはなかった。

4. 危機管理 (身を守るために気を付けていたことや危険を感じたことなど)

夜遅くには出かけないようにしたことと、カバンは斜め掛けにし、なるべく前で抱えるようにした。フライブルクは比較的治安がいいので怖い目にあうことはなかったが、治安が悪いといわれるフランスのパリへ旅行した時はこれでもかというほど用心した。

5. 留学を終えて感じること&留学を考えている学生へのメッセージ

たった1ヶ月という短い期間でしたが多くのことを学びました。英語力は劇的に伸びたわけではないけれど、リスニング力は少し向上したし、何より英語を話すことに抵抗がなくなりました。もっと勉強を頑張って流ちょうに英語を話せるようになりたいと思い、モチベーションが上がりました。また、自分たちで計画していろいろな所へ旅行したおかげで度胸がつきました。ただついていだけの旅行より何倍もの感動を味わえるし、印象にも残ります。本当に貴重な経験ができます。迷われている方、迷っているならまずは短期研修にいくというのも手です。このコースは比較的手軽に行けると思います。

6. 研修費用 (さしつかえなければおおよその金額を教えてください)

内訳	おおよその額	備考
航空運賃&ビザ申請料	15万円	
海外旅行保険	1万4千円	
授業料(教材費含)	7万5千円	
滞在費(寮費など)	4万円	寮費1ヶ月
食費	5万円	スーパー、レストラン
交通費	4万3千円	定期券、週末旅行の交通費
その他(小遣い、通信費など)	4万円	お土産、見学科
計	412,000	円

自由記述欄 *現地のおすすめ情報や留学エピソードなどご自由にご利用ください。写真添付なども歓迎します。

↓↓↓

フライブルクやその周辺にはたくさんの観光地があります。市内にはお花がいっぱいの公園、博物館、デパート、市場、ハイキングコース、動物園など授業が終わった午後からでもいろんな所へ遊びに行けます。電車で1時間以内のところだとティティゼー、ブライザハ、スイスのバーゼル、ちょっと離れてフランスのコルマル、ドイツのハイデルベルグ、ドイツ3大名城の一つ、ホーエンツォレルン城など魅力的な観光地がたくさんあります！どこも本当に素敵でした。自分で行きたいところを探して、交通手段も手配して、自分だけまたは友達と旅行に行く、これ本当に楽しいです！！最後の週末にはフランスのパリとマルセイユへ友達と二人で行きました！貴重な経験を味わうことができました。本当にこの研修に参加してよかったと思います。多くのことを学ぶことができました！